

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 18 年 2 月 16 日 (2006.2.16)

【公開番号】特開 2005-349607 (P2005-349607A)  
 【公開日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-050  
 【出願番号】特願 2004-170462 (P2004-170462)  
 【国際特許分類】

**B 4 1 J 2/01 (2006.01)**

**B 4 1 J 2/175 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 12 月 20 日 (2005.12.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記録データに基いて記録媒体に対して記録ヘッドからインクを吐出して記録を行うインクジェット記録装置であって、

前記記録データから記録媒体の記録枚数を算出する記録枚数算出手段と、

前記記録枚数算出手段によって算出された記録枚数に応じて、記録ヘッドの温度調節設定温度を設定する設定手段と、

記録ヘッドの温度を前記設定手段によって設定された前記温度調節設定温度に達するよう調整した後に、記録媒体に対する記録を開始するよう制御する記録制御手段と、  
 を具えることを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 2】

前記設定手段は、前記記録枚数が多いほど設定温度を高く設定することを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 3】

前記記録制御手段は、前記記録動作中に、記録ヘッドの温度を前記設定温度に維持することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 4】

前記記録制御手段は、前記設定温度に応じて、記録動作中の回復処理の実行間隔を変更することを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれかに記載のインクジェット記録装置。

【請求項 5】

前記記録制御手段は、前記設定温度が高いほど、前記記録動作中の回復処理の実行間隔を長くすることを特徴とする請求項 4 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 6】

前記記録ヘッドの温度を検知するヘッド温度検知手段をさらに具え、

前記記録制御手段は、前記ヘッド温度検知手段が検知した記録ヘッド温度が前記設定温度未満の場合、前記記録ヘッド内のインクを加熱し、前記設定温度以上の場合、前記記録ヘッド内のインクの加熱を停止することを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれかに

記載のインクジェット記録装置。

【請求項 7】

前記記録制御手段は、記録動作中に、前記記録枚数算出手段が算出した記録枚数のうち、実際に記録が終了した枚数に応じて、前記設定温度を変更するとともに、該変更された設定温度に前記記録ヘッド温度を維持することを特徴とする請求項 1 から請求項 6 のいずれかに記載のインクジェット記録装置。

【請求項 8】

前記記録制御手段は、前記記録枚数算出手段が算出した記録枚数が規定値以上である場合は第 1 設定温度で前記記録ヘッド温度を維持し、前記記録枚数が前記規定値未満である場合は第 2 設定温度で前記記録ヘッド温度を維持し、

前記第 1 設定温度は前記第 2 設定温度よりも高温であることを特徴とする請求項 1 から請求項 6 のいずれかに記載のインクジェット記録装置。

【請求項 9】

記録データに基いて記録媒体に対して記録ヘッドからインクを吐出して記録を行うインクジェット記録装置を用いたインクジェット記録方法であって、

前記記録データから記録媒体の記録枚数を算出する記録枚数算出工程と、

前記記録枚数算出工程によって算出された記録枚数に応じて、記録ヘッドの温度調節設定温度を設定する設定工程と、

記録ヘッドの温度を前記設定工程によって設定された前記温度調節設定温度に達するように調整した後に、記録媒体に対する記録を開始するよう制御する記録制御工程と、  
を有したことを特徴とするインクジェット記録方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

本発明のインクジェット記録装置は、記録データに基いて記録媒体に対して記録ヘッドからインクを吐出して記録を行うインクジェット記録装置であって、前記記録データから記録媒体の記録枚数を算出する記録枚数算出手段と、前記記録枚数算出手段によって算出された記録枚数に応じて、記録ヘッドの温度調節設定温度を設定する設定手段と、記録ヘッドの温度を前記設定手段によって設定された前記温度調節設定温度に達するように調整した後に、記録媒体に対する記録を開始するよう制御する記録制御手段とを具備することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

本発明のインクジェット記録方法は、記録データに基いて記録媒体に対して記録ヘッドからインクを吐出して記録を行うインクジェット記録装置を用いたインクジェット記録方法であって、前記記録データから記録媒体の記録枚数を算出する記録枚数算出工程と、前記記録枚数算出工程によって算出された記録枚数に応じて、記録ヘッドの温度調節設定温度を設定する設定工程と、記録ヘッドの温度を前記設定工程によって設定された前記温度

調節設定温度に達するように調整した後に、記録媒体に対する記録を開始するよう制御する記録制御工程とを有したことを特徴とする。